

より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

11

2018 November
No.199



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践と目標達成に向けた取組支援
- 担い手の経営強化のための経営管理支援
- JA営農経済部門の人材育成支援
- TAC活動等JAのアウトク体制強化支援
- 大規模経営農家・法人等の経営安定化支援
- JA野菜振興計画の目標達成に向けた取組支援
- 農産物の安全・安心確保対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- 平成30年産大豆集荷推進
- 平成31年産民間流通麦播種前契約推進
- 平成31年産民間流通麦播種面積推進
- こんにやく生玉販売推進 (10月19日～12月16日)
- こんにやく製品セット冬期特別推進 (11月～12月)
- 菌茸類種駒・種菌予約推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 県統一規格共計露地なす販売 (11月末日迄)
- 共計干大根販売 (12月中旬迄)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)
- 共計下仁田ねぎ販売 (1月末日迄)
- 共計上州ねぎ販売 (2月末日迄)
- 共計春菊販売 (3月上旬迄)
- 共計土ねぎ販売 (3月中旬迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

販売促進課

- 秋冬野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 冬用野菜出荷資材予約・当用推進
(段ボール・パック・フィルム・果実用資材等)

- 温床資材予約推進(農ポリ・トンネル資材・カーテン資材・こんにやくマルチ等)
- 春まき用野菜種子推進(ほうれん草・ねぎ・きゅうり等)
- 種馬鈴薯予約注文とりまとめ

生産資材部

花木流通センター

- 花木流通センターの売出し・フェア
11月2日(金)～4日(日) 大植木まつり
11月16日(金)～18日(日) 秋のお客様感謝セール
- 愛菜館の売出し・フェア
11月8日(木)・18日(日)・28日(水)
8の日お米フェア
11月7日・14日・21日・28日(水)
毎週水曜日 精肉全品2割引き

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 麦肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- 上州もみ切りうどん推進 (10月～12月)
- JA高崎ハムお歳暮ギフト推進 (11月～12月)
- みかん推進 (11月～12月)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- JA-SS冬のキャンペーン (11月～12月)

ガス課

- オールブランドガス器具推進 (4月～12月)
- 第2回クミアイガス器具推進 (10月～12月)



平成30年度 エーコープ新茶
取扱JA拡大奨励要領に基づく「表彰式典」

■エーコープ茶の取扱拡大に向けて

9月19日(水)、生活課は平成30年度 エーコープ新茶取扱JA拡大奨励要領に基づく「表彰式典」を開催しました。エーコープ茶の取扱いについては、JA体制の変化や職員数の減少、組合員(消費者)ニーズや購入方法の多様化等の影響を受け、県全体の新茶期の取扱実績は減少傾向にあります。そこで生活課は、積極的にエーコープ茶の取扱拡大を図る職員を対象として、新茶実績に応じた「エーコープ新茶取扱JA拡大奨励要領」を制定し、これに伴った表彰式典を開催しました。JA職員の活性化とJAの組織力の向上で事業拡大につなげるため、18人のJA職員を表彰しました。



総合センター防災訓練

■AED救命処置方法などを学ぶ

9月19日(水)、花木流通センターで県本部総合センター内の職員を対象に防災訓練を実施し、約30人が参加しました。いざという時に職員一人ひとりが冷静かつその場の状況に応じた適切な行動を取れるよう、この訓練を行っています。当日は前橋市消防局の方々にご協力いただき、実際の消火器を使った初期消火訓練や心肺蘇生トレーニングキットを使ったAEDの講習会を行いました。AED講習会では、救命救急士の方からの確かなアドバイスや説明を受けながら、繰り返し練習し、最初は上手くできなかった人も最後にはスムーズに行えるようになりました。参加者には、救命入門コース参加証が手渡され、いざという時に対処できる自信をつけました。



平成30年産米の集荷・販売対策
並びに麦生産流通対策会議

■米麦生産振興の対策を協議

9月27日(木)、米麦特産課は「平成30年産米の集荷・販売対策並びに麦生産流通対策会議」を開催し、県内各JAの担当者約30人が参加しました。会議では、米の情勢・販売対策について具体的な内容の説明があり、「買取方式」を活用した集荷増・有利販売に繋げるための手続きについて確認が行われました。その他、民間流通麦の生産流通対策として、平成30年産の仕組みの見直しを踏まえた31年産の対応などが説明されました。



平成30年度 葬儀クレーム対応研修会

■お客様の気持ちを考え実演

9月28日(金)、葬祭総合課はJAセレモニーホールいせさきにおいて「平成30年度 葬儀クレーム対応研修会」を開催しました。研修会では、(株)マーケティング・オフィス代表取締役の小野田氏を講師に招き、クレームに対する基本姿勢や言葉遣いや話し方、解決に向けた進め方などについて、事例紹介を交えた講義が行われました。また、実際の場面を想定したロールプレイングも行われ、参加者はクレーム対応を実演した後、今後の業務に活かせるよう、講師の講評を真剣に聞いていました。

セルフブレンド事業を視察 BB肥料技術部会現地検討会



▲大間々肥料工場で製造工程などの説明を聞く参加者

この事業は、生産者の省力化を支援し、環境に配慮した施肥を推進することを目的に、平成8年度から取り組んでいます。土壌分析結果に基づき、生産者毎に専用肥料を設計して適正施肥を推進し、昨年度は、1,247戸、5,780tのセルフブレンドを製造しました。

27日はJAあがつま管内で同肥料を積極的に活用している全国農協青年組織協議会の水野喜徳会長に話を聞きました。こんにゃく芋を生産する水野氏は、「セルフブレンドを使うことで、散布回数が減り作業効率が上がった。土壌分析に基づき無駄な散布がなく、コスト低減にもつながった」と話しました。

9月26日(水)、27日(木)の2日間、JA全農 肥料農薬部は、JA東日本くみあい飼料(株)大間々肥料工場とJAあがつま本店で「平成30年度BB肥料技術部会現地検討会」を開催しました。BB肥料工場を有する全国のJA関係者約50人が参加し、全国に先駆けて施用者委託配合方式に取り組んでいるJA東日本くみあい飼料(株)と当県本部のセルフブレンド事業を視察研修し、今後のBB肥料事業への展開を検討しました。

この事業は、生産者の省力化を支援し、環境に配

平成30年度 こんにゃく作況調査

こんにゃくの生産量の的確な把握により、価格の安定を図ることを目的とした「こんにゃく作況調査」が10月10日(水)から12日(金)、群馬県蒟蒻生産協会主催により実施されました。期間中は県内60カ所の圃場において、畝幅・掘り取り長・害虫の状態・球数・重量等の調査が行われました。調査結果は、全体的に倒伏時期が平年より早まり、収量は圃場間で作柄格差がみられますが、収量予測は、前年・平年と比べて下回る見込みとなりました。



▲圃場でこんにゃく芋を掘り起し調査

秋の味覚を収穫！ さつまいも収穫体験



▲大きなさつまいもが収穫できました

10月11日(木)と15日(月)に花木流通センター内の収穫体験農場で「さつまいも収穫体験」が開催され、地域の保育園児と幼稚園児約330人が参加しました。今回収穫したさつまいもは、5月に植え付け体験で子供たちが植えたものです。立派に育ったさつまいもを収穫した園児たちは、「こんなに獲れたよ！」などの声を上げながら芋掘りを楽しんでいました。また、収穫したさつまいもは、後日、焼き芋にしておいしく食べてもらいました。



「収穫感謝祭2018」今年も大盛況！



▲キャベツの抱え取り最高記録は11玉



▲開会式典でのテープカット



▲大澤会長の挨拶



▲農業功労者表彰



▲きのこのバター炒め試食提供



▲上州牛・上州麦豚試食提供



▲こんにゃく製品のガラポン！



▲群馬県産米の焼きおにぎり試食提供



▲みのりベーカリー焼きたてパン特売



▲あかぎ団のパフォーマンス



▲群馬の野菜チャリティ抽選会

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時間
酪農畜産フェスティバル / JA群馬乳販連	11月12日(月)	PM 9:00 ~ 9:30
	※11月18日(日)	AM 8:00 ~ 8:30
グラウンド・ゴルフ大会 / JAバンク群馬	11月19日(月)	PM 9:00 ~ 9:30
	※11月25日(日)	AM 8:00 ~ 8:30

※タイトル・放送内容等は変更となることがあります。



矢田 優季アナ

お問い合わせ先

JA全農ぐんま 米麦特産課
TEL 027(220)2251
FAX 027(265)1415

お問い合わせ先

JA全農ぐんま 生活課
TEL 027(220)2351
FAX 027(220)2324

消費拡大推進期間
H30.11/1-12/31

Aセット

- セット内容
- 群馬県産生芋こんにやく(全農ブランド)
 - 群馬県産生芋系こんにやく(全農ブランド)
 - あく抜きいらす板こんにやく
 - あく抜きいらすしらたき
 - 群馬県産みやまざり生芋小結びしらたき
 - 月のうさぎからしみそ田楽おでん5本入り
 - 群馬の生芋玉こんにやく
 - こんにやくパーク玉こんにだんご

包装対応 全セット包装致します。

受注生産 このマークの商品は、受注生産の為、ご注文からお届けまで7~10日程度お時間がかかります。

お願い...商品の都合により、パッケージ・品名・量目等がかわることがありますので、ご了承下さい。

特別セット

- セット内容
- げんこつ山の玉こんに(生ずり)
 - 生芋こんにやく(生ずり)
 - 生芋しらたき(生ずり)
 - 生芋小玉こんにやく(生ずり)
 - 刺身こんにやく(青のり)
 - 突きだしこんにやくのピリカラ炒め
 - みそ漬けこんにやく

蒟蒻こんにやく
冬の蒟蒻詰合せセット

甘味セット

- セット内容
- ふるんと蒟蒻ゼリー(グレープ)
 - ふるんと蒟蒻ゼリー(ピーチ)
 - 黒糖蜜ときな粉の葛きり
 - きな粉と青梅ソースで食べる梅の葛きり
 - ミルクな寒天(ブルーベリー)
 - あんみつ

※本チラシに掲載の価格は、全農希望小売価格です。

組員・利用者みなさまへ

エコープのみそ

原材料の大豆・米は100%国産を使用しています。

「完成品」タイプすぐに食べられるお味噌です。

国産愛用
大豆と米は
100% 国産

※エコープマーク商品は
JAグループの商品です。
国内製造。

新発売

平成30年10月1日納品から
平成30年12月28日納品まで
食べ頃仕込み味噌と愛用キャンペーン

山印醸造商品

- 1 食べ頃仕込み味噌 1.8kg×4入 特別価格 通常価格 5,348円 **4,400円** (税込価格)
- 2 食べ頃白仕込み味噌 1.8kg×4入 特別価格 通常価格 5,348円 **4,400円** (税込価格)

山印醸造商品

- 3 食べ頃仕込み味噌 1kg×4入 特別価格 通常価格 5,348円 **3,110円** (税込価格)
- 4 食べ頃白仕込み味噌 1kg×4入 特別価格 通常価格 5,348円 **3,110円** (税込価格)

エコープ天然醸造みそ(粒)と比較して塩分20%カット。国産大豆、国産米使用の10割麹、塩分9%の赤粒みそです。

- 5 減塩みそ 3kg(500gカップ×6) **2,328円** (税込価格)

- 期間限定品 10月~翌年3月
- 6 無添加長熟みそ 6kg(1kgカップ×6) **4,320円** (税込価格)

- 長熟みそ
- 7 5kg **3,280円** (税込価格)
- 8 10kg **6,000円** (税込価格)
- 9 20kg **10,920円** (税込価格)

「自家熟成」タイプ
仕込みそは、ひと夏を過ぎた9月中・下旬頃から食べ頃になります。

- 期間限定品 11月~翌年3月
- 10 食卓紀行 詰替え不要 10kg **5,530円** (税込価格)
- 11 仕込みみそ 詰替え不要 20kg **9,130円** (税込価格)
- 12 仕込みみそ 詰替え用 20kg **8,760円** (税込価格)

農業チャレンジャー

祖父から引き継ぐ農業の発展を目指して

JAたのふじ管内 飯島 貴雄 さん

就農のきっかけ

今回の農業チャレンジャーは、JAたのふじ管内の藤岡市矢場で露地ナスとネギ、原木しいたけを生産する飯島さんです。

「私が就農当時、祖父はナスやしいたけ、米麦を生産し、父は現在も造園業を営んでいます。私は、いつかは地元で農業を継ぎたいという想いがありました。神奈川県を卒業するときに祖父に『帰ってきて、農業を手伝ってみないか』と声を掛けられたことがきっかけで実家に戻り、ナスやしいたけの収穫の手伝いを始めました」と話してくれました。平成26年4月から独立し、本格的に農業を始めて5年目になるそうです。

地域の生産者で協力し共同播種

5月から11月は露地ナス、12月から3月はネギと原木しいたけを収穫しているという飯島さん。「もうすぐ収穫を迎えるネギは、3月にネギ部会12人程でJAに集まり、共同播種を行いました。育苗トレーに土を入れる人、播種機で種を入れる人、種を確認する人など、それぞれ役割分担をして、部会の皆さんの分を2日間で3,000枚以上を作り配布しました」

と地域の生産者で協力して共同播種を行っていることを教えてくれました。飯島さんは、夏扇と関羽の品種を計140枚持ち帰り、ハウスで育苗して、5月に植え付け、収穫までの間、3回土寄せを行うそうです。「土寄せは、ネギの白い部分を作るために、成長に応じて土を寄せる作業です。ネギは太くてがっしりしたものが好まれますので、身がしまったものを、肥料を調節しながらゆっくりと育てています」とこだわりを持って生産しています。

地域の交流を大切に、より発展を

飯島さんに今後の展望をお伺いしたところ、「品質の良いものをたくさんの消費者にお届けできるように、栽培面積を拡大していきたいと考えています。また、生産部会や青年部は、地域の交流や情報交換の場として、とても大切な場所だと感じます。農業を通じてたくさんの人と交流し、この地域と自分自身がより発展していけるように、頑張っていきたいと思います」と語ってくれました。

地域の交流を大切に、農業振興に積極的に取り組む飯島さんに、今後さらなる活躍が期待されます。

Profile

飯島 貴雄 (いいじま・たかお) さん

1989年生まれ 29歳

JAたのふじナス選果機利用部会・ネギ部会・
青年部(書記) 所属

栽培面積：露地ナス「くろべえ」……………15a
ネギ……………20a
原木しいたけ…700本～1,000本

趣味：ランニング

好きな食べ物：ナス

…麻婆ナス・素揚げ・天ぷらなど





1



3



2



4

1 夏扇と関羽が植えられたネギ畑。定植から収穫までの間、3回土寄せを行います。

2 管理機を引っ張り、後ろ向きに進んで土寄せを行います。

3 太くがっしりと育った「関羽」。

4 ネギの生育について話すJAたのふじ営農相談課の高見さんと飯島さん。



「おいしい尾瀬トマトを たくさんの方々に 広めたい」

Profile

星野 光彦 (43歳)

ほしの・みつひこ

趣味……海釣り・ゴルフ

好きな食べ物……チーズケーキなどの甘いもの

●職場の皆さんからみた星野さん
「いろいろ教えてくれて、話やすく、頼りになります。」



▲片品トマトセンターのみなさん。
おいしい尾瀬トマトをPRしてくれました。

JA利根沼田 指導販売部 指導販売課
片品トマトセンター所長
ほしの 光彦さん
みつひこ

——入組して何年目ですか？

入組して21年目です。

——JAに就職したきっかけは？

高校を卒業後は、前橋市内でアパレルの仕事をしていました。いずれは地元で貢献したいという想いがあり、地元に戻りJAに就職しました。

——実際にJAで働いてみていかがですか？

トマトの栽培指導などで農家さんと接し、農業の大変さを感じました。

——現在のお仕事内容を教えてください。

トマトの栽培指導や確定申告のサポート、一昨年に片品トマトセンターの所長になり、センターを統括しています。

——センターでは、何人くらいの方が働いていらっしゃるのですか？

繁忙期は、パート従業員を含め約70人の職員が働いています。

——6月にセンターの増強工事が完了したそうですね。

選果機的能力が上がり、効率よく作業することができるようになりました。ピークの8月には、毎日約1万ケースを出荷しました。

——心掛けていることはありますか？

品質の良い尾瀬トマトを収穫できるように、生産者をサポートしていきたいと考えています。

——趣味は何ですか？

釣りとゴルフです。

——釣りはどちらで？

新潟方面の海に行くことが多いです。ルアーでアジやイナダを釣っています。

——今後の意気込みをお聞かせください。

栽培指導に力を入れて生産量を増やし、市場への売り込みを行い、パワーアップしたトマトセンターの能力を活かして、尾瀬トマトをもっと広めたいです。尾瀬トマトは本当においしいので、たくさんの方々に食べてもらえるように、これからも頑張っていきたいと思っています。

——星野さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

(瑕疵抜き税込) (単位: 円)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
上場頭数 (単位: 頭)	平成29年 1,051.5	754.0	836.5	800.5	700.0	878.5	839.5	1,161.5	1,270.0	653.0	698.0	725.5	10,368.5	864.0
	平成30年 969.5	679.0	734.5	835.5	836.0	747.5							4,802.0	800.3
黒毛和種 (去)	A5	平成29年 2,882	2,869	2,867	2,828	2,909	2,783	2,860	2,859	2,920	2,858	2,756	2,840	2,859
		平成30年 2,847	2,836	2,908	2,864	2,809	2,821							2,852
	A4	平成29年 2,632	2,559	2,469	2,511	2,492	2,371	2,422	2,501	2,561	2,457	2,460	2,484	2,501
		平成30年 2,444	2,421	2,524	2,496	2,425	2,494							2,468
	A3	平成29年 2,279	2,263	2,129	2,125	2,034	2,039	1,982	2,133	2,337	2,123	2,094	1,966	2,131
		平成30年 2,100	2,149	2,099	2,138	2,160	2,134							2,131
	A2	平成29年 2,002	1,733	1,750	1,823	1,754	1,690	1,744	1,791	1,796	1,721	1,874	1,890	1,773
		平成30年 1,902	1,802	1,944	1,798		2,039							1,863
交雑種 (去)	B5	平成29年 1,966			1,943		1,939		2,077	1,979	1,934	1,808	1,944	1,960
		平成30年 1,995	1,819	1,945	1,890	1,924	2,055							1,956
	B4	平成29年 1,760	1,793	1,798	1,813	1,871	1,779	1,824	1,794	1,801	1,672	1,679	1,721	1,772
		平成30年 1,751	1,717	1,798	1,779	1,740	1,752							1,757
	B3	平成29年 1,615	1,589	1,591	1,623	1,663	1,544	1,595	1,580	1,565	1,502	1,441	1,452	1,578
		平成30年 1,568	1,529	1,581	1,604	1,595	1,589							1,578
	B2	平成29年 1,318	1,246	1,237	1,308	1,406	1,247	1,216	1,275	1,261	1,257	1,239	1,219	1,346
		平成30年 1,280	1,305	1,344	1,381	1,383	1,417							1,346

10月 渋川家畜市場市況

(株)群馬県食肉卸売市場 肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	120	109	966,600	295,920	651,210	275	280	2,360
	雄								
	去	189	183	1,218,240	284,040	754,796	315	284	2,393
	計	309	292	1,218,240	284,040	716,128	300	282	2,382
成牛	雌	11	9	746,280	434,160	595,200	480	3,465	1,238
	雄								
	去								
	計	11	9	746,280	434,160	595,200	480	3,465	1,238
若齢	雌	5	3	639,360	496,800	577,800	161	131	3,581
	雄	4	4	827,280	562,680	689,310	163	122	4,228
	去								
	計	9	7	827,280	496,800	641,520	162	126	3,953
合計		329	308	1,218,240	284,040	710,899	302	372	2,348

養豚情勢

肉豚実績

(税込) (単位: 円)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
総と畜合計 (単位: 頭)	平成29年 38,054	39,999	39,189	34,496	39,588	39,278	42,642	44,124	42,796	41,252	38,730	42,055	482,203	40,184
	平成30年 41,549	39,838	37,775	36,802	40,354	38,616							234,934	39,156
群馬	極上	平成29年 505	532	602	607	612	594	542	549	542	489	587	454	551
		平成30年 467	585	584	602	599	537							562
	上	平成29年 504	546	604	620	613	601	537	555	563	499	494	448	549
		平成30年 465	578	587	608	613	528							563
	中	平成29年 492	535	603	624	600	585	526	547	548	481	477	426	537
		平成30年 449	559	568	596	586	508							546
	並	平成29年 447	496	561	594	556	544	494	508	496	430	428	389	495
		平成30年 415	534	507	551	494	444							491
	等外	平成29年 291	297	350	400	370	355	323	331	311	298	272	248	321
		平成30年 347	398	396	408	374	366							382
	全体	平成29年 477	515	579	600	583	571	512	529	530	468	462	419	520
		平成30年 443	553	554	580	573	499							534

月平均は(総売上÷総重量)

(株)群馬県食肉卸売市場 肉豚課

JA赤城たちばな



▲「これからも養蚕を続けたい」と話す南雲さん夫婦

養蚕農家の南雲さん 蚕を見守り続けて50年

JA管内で唯一の養蚕農家である赤城町溝呂木の南雲智一さんとコウさんは、蚕を50年以上飼育してきました。

南雲さん夫婦は、町内に飼育所ができた1960年代半ばから本格的に養蚕を始め、今では春から初冬の5期で、年間約10箱(1箱3万匹)の蚕を育てています。

蚕は卵から孵ると、4回脱皮をして、蚕自身を中心にハの字に糸を吐きながら、2、3日かけて繭を完成させます。「蚕は成育をそろえて病気にさせないことが大切」と南雲さんは温湿度管理や清掃、消毒を徹底して行うことで、高品質の繭を出荷し、高い評価を得ています。

養蚕業が衰退の一途をたどる中、南雲さんは「蚕が好きだからここまで続けられた。体が健康なうちは養蚕を続けていきたい」と笑顔で話していました。

JA前橋市



▲上州大胡風神太鼓と和太鼓を叩き合う施設利用者

施設利用者たちは、とても迫力のある演奏に拍手を送っていました。演奏終了後は、同団体メンバーが施設利用者に手ほどきし、一緒に和太鼓を叩き合い交流を深めていました。その後、同団体の小学生メンバーが施設利用者に風車の折り紙をプレゼント。施設利用者は満面の笑みを浮かべ、プレゼントを受け取っていました。この日を楽しみにしていた施設利用者は「こんな間近で和太鼓の演奏を初めて見ました。とても迫力があり、楽しかった」と喜びの声を上げていました。同JAの生活福祉課の永井佳司課長は「施設利用者の皆さんが笑顔で和太鼓を叩いている姿がとても印象的だった。これからも利用者の方々が笑顔になれるイベントを計画していきたい」と感想を語っていました。

上州大胡風神太鼓が和太鼓を披露・ 地域密着型介護ホーム上陽

JA前橋市地域密着型介護ホーム上陽(前橋市中内町)で、9月17日の敬老の日の上州大胡風神太鼓が和太鼓演奏を行いました。同団体による慰問は、県内で年5、6回ボランティア活動の一環として福祉施設等で行っています。今回、初めてとなる同施設での慰問では、同団体のメンバー15人が『楽(らく)』、『隼(はやぶさ)』、『故郷(こきょう)』など、オリジナルの楽曲を披露しました。和太鼓演奏に見入った施設

JA 邑楽館林



▲ 群馬県産キュウリをPRするMenkoiガールズ

キュウリを販売し、消費拡大を促しました。店頭では、出汁入り味噌と和えた「もろきゅう」を試食に用意。来店者からは「群馬のキュウリはとてもみずみずしい」「歯応えが違う」と好評でした。

同JAは、今後も産地や卸売会社、小売店と協力し、キュウリの消費拡大に向け、販売促進活動に取り組めます。

群馬県産キュウリ 業者や消費者へそれぞれPR 「いいきゅうりの日」販促

JA 邑楽館林は毎月19日を「いいきゅうりの日」と定め、群馬県産キュウリの販売促進活動を行っています。新鮮・安心・安全な青果物を消費者の皆様に提供することが目的です。9月19日には、東京都の大田市場内にある東京青果(株)、東京荏原青果(株)の土間を訪れ、旬を迎えた県産キュウリの試食宣伝や、PRをしました。

同日、JAはご当地アイドル「Menkoiガールズ」と協力し、(株)澤光青果 ソラマチ店他4店舗で県産

JA 太田市



▲ 大人気だった野菜の即売



▲ 地元の小麦を使った焼きそばを焼く様子

が楽しめました。」「冷めても美味しく食べることが出来ました。」と好評でした。今後もJA太田市では地元の小麦を使用した商品を直売所などで販売していく予定です。

秋の収穫祭 太田市産小麦を 使用した焼きそばを販売

JA太田市は10月6日(土)、「Fresh!ベジフルおーた城西の杜直売所」の駐車場で秋の収穫祭を開き、多くの地元住民が来場しました。

このイベントは日頃の感謝と地域の皆さんに安心安全な農産物を提供することを目的に毎年実施しています。

イベント当日は国産まるごと野菜お買い得セット(大根・キャベツ・ジャガイモ・玉ネギ・ニンジン)や太田市産の新米(ひとめぼれ)等を販売しました。甘くて美味しい壺焼き芋やマコモタケの試食販売は多くのお客さんに喜ばれました。

また、今年は初めて太田市産の小麦を使用した焼きそばを販売しました。焼きそばに使用した麺は、太田市役所農業政策課や地元企業、生産者の協力により完成。購入したお客さんからは「もちもちとした食感

花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



今年も毎年恒例大植木祭りを開催いたします。広い植木コーナーと様々な売り場でお得な売出しとなっております。

植木と一言にいつても様々な種類があります。普段はなかなか気にしてみることもないと思いますのでこの機会に是非ご覧いただきたいと思います。

また、講習会、手作り教室などお子様も楽しめるイベント盛りだくさんでお届けしますので大人から子供まで皆様にオススメとなっております。

関東随一の植木売り場でゆっくりとお買い物をお楽しみいただきたいと思います。

皆様のご来店を心よりお待ちしております。

11月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内容
11月2日金 ～4日日	大植木まつり
11月16日金 ～18日日	秋のお客様感謝セール

～講習会等～

開催日	内容
11月2日金 ～4日日	陶器市
11月3日出	- ワークショップ - 果樹苗木植え付け講習会 - 松の手入れ講習 - クリスマスリース講習
11月4日日	- 四つ目垣講習会 - コニファー手入れ講習会 - 樹木医がお答します！ 植木お悩み119番
11月15日木	寄せ植え講習会
11月14日水 ・23日金祝	ハーバリウム作ろう X'mas ver
11月26日月	大人のサンドイッチ講習

●玉ねぎ苗 販売中！

※6月から2月まで毎週火曜定休となります。

※毎週金曜日パンの日…サンドイッチ全品2割引き

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

暮らしをもっと やかに

KABOKU
花木流通センター

営業時間/9:00～18:00

取扱商品

(6月～2月毎週火曜日定休)

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーランド/鉢花、花苗等
■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等
■新鮮ぐんまのり館/産直野菜、農畜産加工品、手作りパン・ハム・食堂等
■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1

TEL:027-220-2427

FAX:027-220-2424

おさいわいば
JA直販

愛菜館

営業時間/9:00～18:00

取扱商品

(毎週火曜日定休)

■産直野菜
農畜産加工品/店頭精米/精肉等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1

TEL:027-210-7788

FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

【あて先】

〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番

JA全農ぐんま「県本部通信」係まで

E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて
Art Cooking



Food adviser

石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



こんにゃくのみそカツ

材 料

2人分 (1人分267kcal)

生芋板こんにゃく …………… 1袋 (250g)
こんにゃく(からしみそ田楽おでん) …… 1袋 (150g)
(だし汁/麵つゆ …………… 大さじ1)
酒 …………… 大さじ1
アボカド …………… 1/2個
小麦粉・卵・パン粉 …………… 各適量
揚げ油

みそたれ

赤みそ(八丁みそ) …………… 50g
砂糖 …………… 25g
みりん …… 大さじ2
酒 …………… 大さじ1
だし汁 …… 大さじ2~3

付け合せ

レタス …………… 100g
赤パプリカ …… 25g
黄パプリカ …… 25g
パセリ …………… 少々

作り方

- 1 生芋板こんにゃくは田楽風こんにゃくと同じ幅に切りそろえる。
- 2 1の生芋板こんにゃくに横に切り込みを入れる。(縦は切り落とさない。) 両表面に浅く切り込みを入れる。(味がしみやすいように。)
- 3 2種類のこんにゃくを茹でアク抜きする。
- 4 3のこんにゃくを鍋に入れ水を適量に加え麵つゆと酒を入れ5~10分位煮る。ザルにあげ水気をきる。
- 5 アボカドは皮をむき薄切りにする。1cm幅位に切る。
- 6 4のこんにゃくに小麦粉をまぶす。切り込みを入れたこんにゃくの間にも粉をまぶしアボカドをはさむ。
- 7 6のこんにゃくに粉・溶き卵・パン粉の順に衣をつける。同様に田楽こんにゃくにも衣をつける。
- 8 揚げ油を熱し(180℃) 7のこんにゃくをカラッと揚げる。
- 9 お皿にカツこんにゃくをのせ付け合せの野菜を添える。(みそたれをかける。)
- 10 みそたれは小鍋に材料を入れ火にかけとろみがつくまで煮る。